

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム菜の花

作成日: 平成 27年 3月 21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常時に備えての自主的な避難誘導としては、余暇活動の散歩時に行ってはいるが、3人程度にとどまる。全体での避難誘導は人員の確保の関係で出来ていない。	非常時を想定しての自主訓練を増やしていく。	日頃から非常時を想定して、利用者と話し合いの場を持つ。又、全体での避難誘導を取り入れた自主訓練は、人員の確保が可能な時間帯で月1回行う。	1ヶ月
2	4	運営推進会議に於いて、利用者家族の参加が無かったのは、利用料の請求書に同封する形で運営推進会議の参加の案内を出してはいたが、それが会議の出席に結びつかなかった。	運営推進会議に、家族の参加が得られるように、工夫する。	家族が来園する面会時に、次回の運営推進会議への参加をお願いする。そして、引き続き、利用料の請求書に同封する形で運営推進会議の参加の案内を出していく。	2ヶ月
3	40	行事食の時等は、職員全員と利用者で同じ食事をとっているが、同じ法人内の他事業所との兼ね合いや、職員の食事負担金の問題もあり、毎食とはいかない状況にある。飲み物は、多種用意して毎回違った物を提供してはいるが、皆で同一となっている。	利用者と職員が全員で同じ物を食べる機会を増やしていく。又、多種準備している飲み物を選択出来る場面をつくっていく。	余暇活動を兼ねた行事食で、手打ちうどん・ピザ・ケーキ・団子等をみんなで作り、全員で食べる機会を増やしていく。飲み物のメニュー表を作って、コーヒー・ミルクティ・レモンティ・緑茶・ココア等の中から選択して頂く。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。